



稲敷市

議会だより

第23号

発行日/平成23年2月1日



臨時会で議会構成決定	P 2
就任あいさつ・議員紹介	P 4
平成22年第4回定例会の報告	P 6
市政を問う一般質問(7人)	P 9
常任委員会の審査経過と結果	P14

平成22年 稲敷市議会臨時会

平成22年第1回稲敷市議会臨時会が市長の招集により、12月22日に開かれました。

本臨時会は12月12日の市議会議員一般選挙後、初の議会となるため、地方自治法第107条の規定により、関川初子議員が臨時議長を務め開会宣告され、議長選挙を行いました。

その後、新議長の議事進行のもとで副議長の選挙から一部事務組合議会への議員選挙まで、議会の構成に係わる諸案件が決定されました。

また、市長からは監査委員の選任案件が提出され、全会一致により原案同意し、新しい議会体制がスタートいたしました。

○議長選挙

長 坂 太 郎 議員 当選

○副議長選挙

高 野 貴 世 志 議員 当選

その他、議会構成等に関する結果については左記をご参照ください。

議案番号	件 名	審議結果
選挙第1号	議長選挙	選挙
	議席の指定について	決定
選挙第2号	副議長選挙	選挙
	常任委員会委員の選任について	選任
	常任委員会正副委員長の互選について	決定
	議会運営委員会委員の選任について	選任
	議会運営委員会正副委員長の互選について	決定
	議会だより編集委員会委員の選任について	選任
	議会だより編集委員会正副委員長の互選について	決定
選挙第3号	江戸崎地方衛生土木組合議会議員選挙	選挙
選挙第4号	稲敷地方広域市町村圏事務組合議会議員選挙	選挙
選挙第5号	龍ヶ崎地方衛生組合議会議員選挙	選挙
選挙第6号	茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員補欠選挙	選挙
議案第84号	監査委員の選任について	原案同意

臨時会報告

○**常任委員会** … 条例改正による議員定数の変更に伴い、委員会名及び構成人数を変更する

委員会名	委員長	副委員長	委員
総務教育常任委員会 (8名)	大湖 金四郎	山本 彰治	堀口正良 根本 保 坂本 源 柳町政広 高野貴世志 根本光治
	所管する 部署課	市長公室(秘書広聴課 政策審議室 企画課) 総務部(総務課 財政課 管財課 各総合窓口) 会計課 監査委員 議会事務局 教育委員会(教育総務課 学校教育課 生涯学習課 各給食センター 各公民館 あずま生涯学習センター 図書館 歴史民俗資料館)	
市民福祉常任委員会 (7名)	浅野 信行	山口 清吉	遠藤一行 黒田 正 長坂太郎 山下恭一 岡沢亮一
	所管する 部署課	市民生活部(市民課 税務課 納税課 保険課 生活環境課) 保健福祉部(社会福祉課 保護室 高齢福祉課 児童福祉課 いこいのプラザ 認定こども園 桜川保育所 健康増進課)	
産業建設常任委員会 (7名)	篠崎 力夫	関川 初子	根本勝利 木内義延 伊藤 均 松戸千秋 篠田純一
	所管する 部署課	産業建設部(農政課 商工観光課 建設課 道路維持課 都市計画課 下水道課) 農業委員会 水道局(工務課 業務課)	

○**その他の委員会** … 上記同様、議員定数の変更に伴い構成人数を変更する

委員会名	委員長	副委員長	委員
議会運営委員会 (6名)	木内 義延	坂本 源	山下恭一 浅野信行 篠崎力夫 大湖金四郎
	主な所管業務	市議会の運営全般に係る方針や取り決め等	
議会だより編集委員会 (6名)	根本 保	松戸 千秋	浅野信行 篠崎力夫 大湖金四郎 岡沢亮一
	主な所管業務	議会だより発行に関する編集業務及び議会広報活動等	

○**一部事務組合議会等 選出議員**

一部事務組合名	選出議員		
江戸崎地方衛生土木組合 (6名)	黒田 正 根本勝利 堀口正良 山下恭一 伊藤 均 根本光治		
	主な所管業務	ごみ処理施設の設置管理、一般廃棄物の収集運搬業許可、火葬場および斎場(聖苑香澄)の管理運営、公共的土木事業に関する事務	
稲敷地方広域 市町村圏事務組合 (4名)	柳町政広 関川初子 松戸千秋 岡沢亮一		
	主な所管業務	広域市町村圏計画策定、広域消防、養護老人ホーム(松風園)の管理運営、老人福祉センターの管理運営、職員の共同研修	
龍ヶ崎地方衛生組合 (4名)	山口清吉 坂本 源 山本彰治 篠田純一		
	主な所管業務	し尿処理に関する事務	
茨城県後期高齢者医療広域連合 (1名)	長坂太郎		
	主な所管業務	後期高齢者医療制度に関する事務	

○**監査委員**

議会選出監査委員	遠藤 一行
----------	-------

就任のごあいさつ



議長 長坂 太郎



副議長 高野 貴世志

就任にあたりまして、一言、ご挨拶を申し上げます。

私どもは、多くの議員の皆様からのご推挙により、本市市議会議長・副議長の要職に就任することになりました。身に余る光栄であると同時にその責任の重さを感じております。

現在、地方自治を取り巻く環境は大きく変化しており、本市においても人口の減少、少子高齢化への対応など時代の大きな転換期にあります。また、地方分権の進展に伴い、地方自治体の事務権限の拡大や自由度の向上など、自己決定、自己責任の範囲がより一層広がる中で、市議会の役割も、益々大きなものとなってきております。

議会としましては、円滑な議会運営を心がけることは当然であります。 「是は是、非は非とする」とした公正無私の中立的立場を常に堅持しながら、議会本来の議決機関としての機能を十分発揮し、執行機関とはお互い緊張感を持ちながら、切磋琢磨して、均衡のとれたまちづくりを目指すことをお誓いし、あわせて、皆様よりの議会活動へのご支援、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。就任のあいさつといたします。

議員紹介



根本 光治



山本 彰治



松戸 千秋



篠田 純一



岡沢 亮一



篠崎 力夫



柳町 政広



関川 初子



大湖 金四郎



伊藤 均



山下 恭一



根本 保



坂本 源



木内 義延



浅野 信行



山口 清吉



遠藤 一行



黒田 正



根本 勝利



堀口 正良

平成22年第4回稲敷市議会定例会が11月16日から26日までの11日間にわたり開かれました。

市長より提出された議案は、専決処分の承認案件1件、条例の制定、改正案2件、各会計の補正予算案8件、そのほか工事請負契約の締結等を含め合計13案件でした。

また、最終日には追加議案として市長から議案2件、議会からは議員提案として発議3件が提出されました。

議会の審査経過及び、議決の結果については下記をご参照ください。

【開催日】

【審議内容】

- 11月16日(火) 開会
議案について市長の提案理由説明を受ける(13議案)。
(11月17日は議案調査のため休会)
- 11月18日(木) 議員による市政一般に関する通告質問を行う。【7名】
議案に対する通告質疑【1名】
審査のため各常任委員会へ議案13件を付託する。
(11月19日は議案調査のため休会)
- 11月22日(月) 常任委員会による付託議案審査
【市民生活常任委員会・産業建設常任委員会】
(11月23日：勤労感謝の日)
- 11月24日(水) 常任委員会による付託議案審査
【総務常任委員会・教育福祉常任委員会】
(今定例会の議事整理のため11月25日は休会)
- 11月26日(金) 市長から議案2件、また議員提案議案3件が追加提出される。
各常任委員長から付託議案に対する審査報告を受ける。
議案13件に対して討論、採決を行う。
追加議案件について市長より説明を受け、各議案に対し質疑、討論、採決を行う。また、議員提案議案について提出者から説明を受け、質疑、討論、採決を行う。
閉会

審議された議案とその結果

議案番号	件名	内容	付託委員会	審議結果
議案第69号	専決処分の承認を求めることについて (平成22年度稲敷市一般会計補正予算(第3号))	新型インフルエンザワクチン接種に対する国の助成制度が創設されたことによる新規事業費の計上と、新利根地区新設小学校の基本設計業務委託費を翌年へ繰り越す繰越明許	総務 教育福祉	原案承認
議案第70号	稲敷市バイオマス利活用推進委員会設置条例の制定について	稲敷市バイオマスタウン構想に伴い、今後のバイオマス利活用に向けて、具体的方策を検討する機関を設置するもの	市民生活	原案可決

平成22年第4回 稲敷市議会定例会

市長等及び職員の期末手当減額 職員給与の減額を可決！

議案番号	件名	内容	付託委員会	審議結果
議案第71号	稲敷市特別職の職員で非常勤のもの の報酬及び費用弁償に関する条例 の一部改正について	稲敷市政治倫理条例の施行、およびパイ オマス利活用推進委員会設置条例の制定 に伴い、各委員の報酬及び費用弁償を定 めるもの	総務	原案可決
議案第72号	平成22年度稲敷市一般会計補正 予算(第4号)	予算総額を190億2820万4千円とする	各常任委員会	原案可決
議案第73号	平成22年度稲敷市国民健康保険 特別会計補正予算(第2号)	予算総額を55億5699万3千円とする	市民生活	原案可決
議案第74号	平成22年度稲敷市、稲敷郡町村 及び一部事務組合公平委員会特別 会計補正予算(第1号)	予算総額を35万3千円とする	総務	原案可決
議案第75号	平成22年度稲敷市農業集落排水 事業特別会計補正予算(第3号)	予算総額を4億7788万6千円とする	産業建設	原案可決
議案第76号	平成22年度稲敷市公共下水道事 業特別会計補正予算(第2号)	予算総額を19億9828万4千円とする	産業建設	原案可決
議案第77号	平成22年度稲敷市介護保険特別 会計補正予算(第2号)	予算総額を27億2030万4千円とする	教育福祉	原案可決
議案第78号	平成22年度稲敷市基幹水利施設管 理事業特別会計補正予算(第2号)	予算総額を1億2174万円とする	産業建設	原案可決
議案第79号	平成22年度稲敷市後期高齢者医 療特別会計補正予算(第2号)	予算総額を8億1891万7千円とする	市民生活	原案可決
議案第80号	工事請負契約の締結について	契約内容：新利根中学校屋内運動場耐震 補強及び大規模改修工事 契約金額：2億4990万円 (特定建設工事共同企業体による一般競争入札)	総務	原案可決

議案番号	件名	内容	付託委員会	審議結果
議案第 81 号	市道路線の認定について	県道 稲敷阿見線の改良に伴う認定： 江戸崎 1447 号線、1448 号線 売買による認定：江戸崎 1449 号線 寄付行為による認定：江戸崎 2479 号線	産業建設	原案可決
議案第 82 号	稲敷市職員の給与に関する条例等の一部改正について	国家公務員の俸給月額、期末・勤勉手当等の額の引き下げ改定に伴い、市職員給与の関係条例を同様に改定するもの	—	原案可決
議案第 83 号	稲敷市特別職の職員で常勤のもの の給与及び旅費に関する条例等 の一部改正について	国家公務員に準じた一般職員の期末手当の減額に伴い、市長、副市長、教育長の期末手当支給額を改定するもの	—	原案可決
発議第 5 号	稲敷市議会委員会条例の一部改正 について	提出者 長 坂 太 郎	—	原案可決
発議第 6 号	稲敷市議会だより発行に関する条 例の一部改正について	提出者 長 坂 太 郎	—	原案可決
発議第 7 号	稲敷市議会会議規則の一部改正に ついて	提出者 長 坂 太 郎	—	原案可決

議案質疑

質問者 平 山 寧 議員

議案第 80 号 工事請負契約の締結について

問 以下 3 項目について説明を求める。

- ①契約相手方 2 社の資本金、従業員数、最近 3 年間の企業利益、稲敷市からの受注実績について。
- ②入札参加の共同企業体 3 社の応札価格を示してほしい。
- ③税込落札率 95.21%という高落札率をどう考えるか。

答 (総務部長)

答①

* 細谷建設工業株式会社

- ・ 資本金 5000 万円
- ・ 技術職員数 38 人
- ・ 受注実績 H19：2 億 5830 万円
H20：3003 万円

* 松丸工業株式会社

- ・ 資本金 5000 万円
- ・ 技術職員数 29 人
- ・ 受注実績 なし

* 両社分とも従業員数、最近 3 年間の利益に関する資料把握なし

答②

- ・ 羽原・櫻井共同企業体：2 億 4500 万円
- ・ 常総・大地共同企業体：2 億 4000 万円
- ・ 常磐・篠崎共同企業体：2 億 3950 万円

答③ 入札書とあわせて工事費内訳書の提出を求めています。各共同企業体とも設計・仕様書に基づいた適正な入札結果と捉えています。

第4回定例会には、7名の議員が市政全般にわたり一般質問を行いました。質問と答弁について、要旨を紹介します。

Web図書館の導入を考えてはどうか

田口市長 他の動向を踏まえ
検討していく

山本 活字離れが進む中、電子書籍が注目されています。インターネットを使って、24時間いつでも貸出、返却ができ、また図書を収納するスペースを確保する必要もなく、従来の図書館建設に比べて少額ですむWeb図書館を導入する考えはないか。



市長 一般的に従来の図書館と比べると低コストであると言われていますが、運営面で必ず低コストになると言えない部分もあり、課題等もあります。県内でも、開設予定の図書館はなく、まだ検証の段階であるようです。

今後の電子書籍を含む電子メディアや他の動向を踏まえ検討していきたいと考えています。

河内喜和 議員

新庁舎建設の方針を 明確にすべき

田口市長 定例会終了後に周知していく

河内 市長は庁舎建設を見直すことを公約にして当選され、19ヶ月が経過した。これまでの一般質問や議会全員協議会等で、新庁舎建設の審議は十分に尽くされていると思う。

市長 新庁舎については、平成25年度中の供用開始を目的に江戸崎西高跡地に建設し、事業費は耐震化された既存校舎1棟を活用することなどにより、当初の事業費46億円から大幅に削減することを目標としました。整備方針の概要については、今期定例会終了後、広報紙等を通じて市民の皆様へ周知を図っていきます。

山本祐子 議員

補助金廃止を求めたい

田口市長 検討事項の一つと認識している

平山 たばこは健康に有害であるということが医学的にも明らかにされてきているにも関わらず、市が補助金等を支出している団体があり、販売促進に協力している。整合性に欠けるので即刻廃止すべきと思うが、市長の考えを聞きたい。

市長 喫煙は、市民の健康維持を阻害する要因であると認識しています。本市のたばこ税は、平成 21 年度決算で約 3 億円の歳入があり、安定した財源となっています。この団体は、地元での販売促進を目的として小売店の取りまとめ的役割を担うとともにイベント等での PR、喫煙場所の設置活動、市内全域の清掃活動を実施しています。その活動に対する補助です。



委託件数が多すぎるのではないかと

総務部長 適切な業務委託に努める

平山 業務委託件数及び金額が非常に多く、職員の仕事量が減ってしまうのではないかと心配している。業務委託を行うための判断基準、規約等はあるのか、現状での改善点は何かお尋ねしたい。

業務委託料の適正な設定、施設の維持管理業務委託の集約など、見直せる点はさらに見直しを行い、適切な業務委託の在り方を検討していきたい。

部長 委託業務を発注する際は、事務取扱要領に基づいて契約事務を進めています。委託範囲の必要性の判断は担当部署で行っています。

厳しい財政状況の中で、適正な行政サービスの提供と効率的な財政運営を推進するため、業

その他、稲敷市の美観保持についての質問もありました。

認定ほぐも園の取組みは

坂本教育長 保護者の意見を生かしたい

大湖 認定こども園開設から1年が経過し、保護者からは就学前教育やカリキュラムに関する不安の声が聞かれる。こども園の今後の取組みや位置づけ、養護職員の配置対応について伺いたい。

教育長 認定こども園と保育園の良さを生かした、総合的な子育て施策の展開を図るために誕生した施設です。今後、保護者の意見をお聞きする場を設けて不安や疑問を改善しながら園運営に生かして参りたいと考えてい



ます。就学前教育のあるべき姿について教育的観点から連携し、補完し合いながら幼児の教育・保育を進め、保一元化に努めて参ります。

大湖 金四郎
議員

下水道整備の基準は

産業建設部長 住民要望を的確に把握して整備を

大湖 下水道利用の受益者分担金や使用料の必要なことを知らない市民がおり、施設整備の推進以上に加入率が問題で、財政を逼迫しかねないことが危惧される。加入促進については十分な説明が必要だがどう考えるのか。何を基準に工事計画を決定しているのかを伺う。

その他、農政課での農道整備に関する質問がありました。

部長 下水道供用開始から3年以内の接続が義務付けされていますが、罰則や強制力がなく説明会や戸別訪問により説明していきます。3年以内に接続すると5%から10%の工事費助成があります。

整備計画区域は地区要望・実現性・効率性や管渠接続の連続性等を考慮して決定しますが、住民要望を的確に把握しながら整備を進め、加入促進にも力を入れていきたいと考えます。

市政を問う

工業団地に対する認識は

田口市長 地元雇用の充実した企業誘致を

答 企業誘致による経済的効果はもとより、人口増やそれに付随する利点は計り知れない。

しかし市長就任後、江戸崎工業団地の進展が見られない。市長・副市長は自ら開発公社や企業局への陳情に何回出向

いているのか。ついでや名刺で済ませてしまような訪問ではなく、積極的に足を運んで面会して一歩でも前進できるよう努めてほしい。また、どのような企業の誘致を考えているのか伺いたい。

市長 企業誘致の件で知事と3回ほど

協議しましたが、市独自の誘致施策の必要性を痛感し、県内で分譲中の27工業団地、約600ヘクタールの中から当市を選択してもらえらるような、特色ある優遇措置の検討を進めています。

企業誘致では地元雇用の充実が重要であり、多くの雇用が発生する企業の選定と、手厚い優遇措置アピールへの準備を行っています。

埜口正雄
議員



高野 貴世志
議員

新庁舎設計計画を問う

田口市長 今年度中の基本設計完了を目指す

高野 旧校舎を利用した庁舎建設が決まったような新聞報道により、市民に誤解が生じたのではないかと。議会の勉強会途中での報道発表は非常に遺憾に思う。

基本設計の提出期限、旧西高校舎の耐震診断費用額及び契約の状況と調査内容、旧校舎の耐用年数を30年とする算出根拠等について尋ねる。

また100人市民会議での設計士のアドバイス経費は当初の契約経費に含まれているのか、庁舎を利用する職員の意見は聞いているのかを伺いたい。

市長 基本設計は今年度中に完了させたい。旧校舎は平成9年に耐震改修工事済

ですが、コンクリートの中性化進行状況検査と強度測定については設計業務中の、約200万円を実施しています。

建物や敷地利用計画は基本設計計画後に具体的に検討していくことになると思います。

市長公室長 旧校舎の耐用期間30年はコンクリートコア抜き工事により、強度と劣化の試験を行った結果によるものです。

市民会議でのコンサル的な業務については、新庁舎を見直す業務として一連の契約の中で対応しています。また職員の意見についても確認していきたいと思っています。

保育園待機児童と子育て支援対策は

田口市長 待機児童解消を図る

浅野 厳しい経済情勢を受け、子育てをしながら働きたい母親がふえているが、保育園待機児童の現況はどうか。待機児童ゼロに向けての取組みと、兄弟姉妹の同一保育所入所等による保護者の負担軽減対策や、安心して産み育てる環境整備に向けての支援施策について伺いたい。

市長 11月現在の待機児童は28名で、昨年同月と比べ24名増えており、主に低年齢児です。今後、各保育園の定員見直しや、乳幼児保育の条件整備を行い待機児童解消を図っていきます。

兄弟での途中入所は年齢により同一施設の困難はありますが、出来る限り調整を図り一緒に受入れています。

子育て支援策として放課後児童クラブや地域子育て支援拠点事業の拡充、子育てハンドブックの作成、一時的に幼児を預かるファミリーサポートセンターの開設など、きめ細やかな子育て支援を目指してまいります。

浅野 信行
議員



総務常任委員会

委員長 伊藤 均

当委員会に付託された5議案について、主な審査の経過と結果を報告します。

議案第69号 一般会計補正予算の先決処分案件は、インフルエンザ予防接種制度改正による計上と新利根地区新設小学校の基本設計委託費の繰越明許費設定で、専決処分の分割審査についての調整要望がありました。

議案第71号 稲敷市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正については、政治倫理条例及びバイオマス利活用推進委員会設置条例の施行に伴い、各委員の報酬・費用弁償を定めるものです。報酬額の違いに関する質疑があり、政治倫理審査会委員の学識経験者は弁護士や大学教授等の高収入者で、かつ困難な審査内容から考慮し、他の委員報酬と調整して決定されていることが示されました。

議案第72号 一般会計補正予

算(第4号)は、下太田第2工業団地の分譲価格時点修正のための不動産鑑定委託経費、地域交通助成のタクシー利用券助成経費の不足分を補う補正予算等です。

議案第74号は公平委員会特別会計補正予算で、関係構成団体の職員2名からの不服申し立てに要する経費であり、質疑の中で申し立て者の公表制限に関する規定の整備要望がありました。

議案第80号 工事請負契約の締結については、新利根中学校屋内運動場の耐震補強及び大規模改修工事に関する契約案件で、最低価格設定の有無や決定の時期、共同企業体の組み方等に関する質疑が交わされました。審査の結果、議案69号は全会一致により承認、他の案件は全会一致により原案のとおり可決すべきものと決定致しました。



市民生活常任委員会

委員長 木内 義延

11月開催の定例議会において当委員会へ付託された、議案4件の審査の概要を報告します。

議案第70号 稲敷市バイオマス利活用推進委員会設置条例の制定案件は、市のバイオマスタウン構想に基づいた具体的方策検討機関として20名以内で構成する委員会を設置する為の条例制定であり、バイオマス先進事例に関する視察を行っている議員等を構成員とする考え方や当該機関設置の発案経過等に関する質疑が交わされました。

議案第72号は一般会計の補正予算(第4号)案件で、保険課所管では前年度精算による歳出入の計上、生活環境課所管では地上デジタル放送に伴い難視聴地域に設立された、20の共同アンテナ利用組合への工事費に対する国からの充当補助金が主です。委員からは該当世帯当たりの負担額と不足経費に関する確認があり、すべての世帯7千円

の負担、残りの経費は総務省が1/2、その残額をNHKが負担する旨の答弁がありました。

議案第73号 国民健康保険特別会計補正予算(第2号)は過年度精算に関する補正予算であり、複数年をまたいでの精算事務の処理に関して質疑がありました。担当課からは国で定める制度に基づく処理であり、問題はないことが答弁されました。

議案第79号 平成22年度稲敷市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)については、保険料滞納繰越分についての質問があり、当会計での保険料滞納繰越分は約120万円程度であることが説明されました。付託された4議案については、全会一致により原案のとおり可決すべきものと決定しました。



教育福祉常任委員会

委員長 根本 光治

11月定例会において、付託された議案3件の主な審査の経過と結果を報告します。

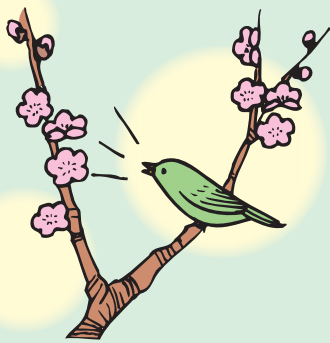
議案第69号 専決処分承認案件のうち、健康増進課からは、昨年と同様にインフルエンザ予防接種事業を国が主体となり実施することに決定されたことから、新型インフルエンザワクチンの接種事業の補正について、教育総務課からは、新利根地区新設小学校基本設計業務の履行期間が年度を超えてしまうことに伴う繰越明許費の計上について、それぞれ説明がありました。

議案第72号 一般会計補正予算(第4号)のうち、社会福祉課保護室では、生活保護費の補正は、市内に無料低額宿泊施設が設置されたことに伴い、申請が想定される定員分を計上したとの説明がありました。学校教育課および桜川保育所、各給食センターでは、新利根幼稚園と桜川幼稚園が来年1月から給食

が導入されることに伴う、運営費等の補正についてそれぞれ説明がありました。

議案第77号 介護保険特別会計補正予算(第2号)では、職員構成の変更に伴う関係経費に関する補正である旨の説明がありました。

審査の結果、付託されたすべての議案について、全会一致で原案のとおり可決、承認すべきものと決定しました。



産業建設常任委員会

委員長 浅野 信行

当委員会へは、5議案が付託され、11月22日に審査を行いました。議案の主な審査経過を報告します。

議案第72号 一般会計補正予算(第4号)では、各課からの補正内容の説明を受けました。商工観光課所管では、本市には宝がたくさんあるのでPRに努めてほしい。また圏央道も開通したので、市単独の周遊マップではなく広域的なものが必要ではないか等、市の活性化について活発な意見が出されました。

議案第75号 農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)では、汚泥処理を行っている「元気館さくらがわ」の稼働率について質疑が出され、当施設は旧桜川地内に設置してある農業集落排水施設から排出される汚泥を処理するために作られた施設のため、現在、稼働率は約90%であるとの答弁がありました。

議案第81号市道路線の認定で

は、私道の補修について質疑があり、大がかりな整備はできないが、現地調査のうえ、穴埋め等出来るものは補修しているとの答弁がありました。

下水道課審査終了後、下水道料金について、23年度は使用料金改定の予定であるが、現時点では料金改定は行わず加入率の向上、維持管理費の削減等を行い、回収率改善に努めていきたいとの報告がありました。

審査の結果、付託の5議案は全会一致により可決すべきもの決定いたしました。



広域組合議会・役職者

江戸崎地方衛生土木組合

新・正副議長決定

稲敷市議会議員の改選により、去る平成23年1月13日に開催された第1回組合議会臨時会において、議長に稲敷市の黒田正議員、同じく副議長に伊藤均議員が当選されました。



黒田 正



伊藤 均

稲敷地方広域市町村圏事務組合

副議長に就任

前記と同じく、稲敷市議会議員の改選に伴い、去る平成22年12月27日に開催された第2回組合議会臨時会において、副議長に稲敷市の柳町政広議員が当選されました。



柳町政広

◆ 請願・陳情について ◆

市民の皆さまの希望や意見を、直接市政に反映させるための制度として請願と陳情があり、だれでも議会に提出することができます。

請願（陳情）書は、書面でのみ受け付けます。議会事務局まで持参してください。

紹介議員が必要なものを「請願」、ないものを「陳情」と呼び、受理した請願や審査対象となった陳情の議決結果は、提出者にそれぞれ通知します。

【請願（陳情）書の提出方法】

● 請願（陳情）の趣旨（願意・理由）は、市議会に対して何を求め、何をしたいのかできるだけ具体的に、また、簡単明瞭に記載してください。なお、必要に応じて図面やその他の資料を添付してください。

● 受付は、議会事務局にて随時行っていますが、原則として毎定例会（3月・6月・9月・12月）開会予定日の10日前までに受理されたものが、その定例会の取り扱いとなります。それ以降に提出されたものは、次の定例会に付議されます。

※ 請願書・陳情書について不明な点は、議会事務局までお問い合わせください。

傍聴してみませんか!

次回定例会開会予定は

3月1日（土）となります。

市議会は、傍聴できます。

この11月定例会では、会期中延べ10人、12月の臨時会には6人の皆さまが来場し、議場内で傍聴されました。

また、当初から、庁舎1階ロビーにあるテレビで議会中継を傍聴される方もありました。

議会の傍聴は、稲敷市役所東庁舎2階で開催当日に受付けています。傍聴については、

- ① 受付時間は午前8時30分から（先着順）
 - ② 傍聴の予約はできません
 - ③ 傍聴席は25席まで（別途、報道関係5席）
 - ④ 議場で傍聴できなくても庁舎1階のテレビで議会の生中継を傍聴できます など
- 以上のことにご注意いただき、傍聴にお越しく

次回の定例会の詳しい日程等については、2月23日以降、議会事務局までお問い合わせ下さい。

☎ 0299-78-3390（直通）

FAX 0299-78-3396